

伊藤 心、オリンピックに挑む！

COLUMN

2016年、リオデジャネイロオリンピックでの、メダル獲得をめざしトレーニングに打ち込む伊藤心選手の、奮闘や日々の心境を、コラム形式でお届けします！

新シーズンが始まり、10月にはワールドカップ「スイス大会」、11月にはワールドカップ「エストニア大会」が行なわれました。

この夏のトレーニングの成果が試される新シーズン。スイス大会は残念ながら予選リーグで敗退。続くエストニア大会では、あと1歩で決勝トーナメント進出、というところで敗退してしまいました。

スイス大会の結果は、フランスでの合宿を経て体調的にも手ごたえのある感じだったので本当にショックを受けましたが、落ち込んでいる時間はありません。自分の強み、弱みがどこにあるのかを見直し、しっかり修正してエストニア大会に臨みました。

修正により、自分に合った戦い方で挑むことが出来たエストニア大会でしたが、あと少し及ばず決勝トーナメント（ベスト64）に進出することが出来ませんでした。だいぶ試合感覚が戻ってきましたし、今回の成績で世界ランキングのポイントを1ポイントだけ獲得することが出来、ひとまず900番台から300番台までは上がりました。まだまだ全然オリンピックに出場出来る範囲ではありませんが、0の状態よりは気持ち的にも前に進むことが出来ました。

この後、今年最後の海外遠征となるカタールでのグランプリ大会がありました。グランプリ大会は、ポイントが通常のワールドカップの1.5倍入ります。

ここでようやく8位となり、納得がいく結果を出すことができました。ランキングも84番まで上がりました。

残るオリンピック予選大会は3試合。これらの大会が終わる頃にはオリンピックに出場出来るか否か、7割がた確定します。

この不利な現状さえも楽しんで、自分のベストのパフォーマンスを発揮し、それが好成績にも繋がるように、全力で挑んで来ますので、応援よろしくお願い致します。

またオリンピックには直接関係ありませんが、今年は和歌山国体に出場しました。所属している会社の都合上、群馬県チームとして出場させて頂き、優勝することが出来ました。年内は国内の大会も残すところ、全日本選手権の団体戦（一関）、個人戦（東京）の2試合となりました。ハードなスケジュールですが、しっかり体のケアもして1試合1試合戦っていきます！



▲ドーハグランプリでの様子



▲群馬県チームとして国体出場



伊藤 心（いとう いのち）
1990年2月27日生（25歳）
能代市（旧ニツ井町）出身
ニツ井小・ニツ井中（ニツ井ジュニアフェンシングチーム）
ーニツ井高校ー中央大学ーNEXUS株式会社

■主な戦績

- 2007 秋田わか杉国体少年男子 優勝
- 2010 JOC ジュニアオリンピックカップ 優勝
- 2013 全日本選手権 団体優勝
- 2014 スイスグランプリ 個人3位（日本人初のメダル獲得）
世界選手権（ロシア）出場
- 2015 ドーハグランプリ 個人8位



第15回能代市ドッジボール大会

2月14日 **SUN** 9:30~ 試合開始!!

会場：能代市総合体育館

今年で15回目となる能代市ドッジボール大会が2月14日（日）に能代市総合体育館にて開催されます。小学生から一般まで幅広い盛大を対象に行われます。白熱した試合を是非ご覧ください！



賛助会員募集

あなたもまちのスポーツサポーターになれます！

賛助会員募集中！

市民の皆さんのスポーツに対する幅広いニーズに応えるべく、様々な活動を展開しております。ご支援をよろしくお願いいたします。

入会の手続き

右記のお問い合わせ先にご連絡ください。申込書及び振込用紙をお送りします。

入会金

個人会員：1口/年間 7,000円
法人会員：1口/年間 15,000円

お問い合わせ先

〒016-0803 能代市大町9-53

能代市総合体育館内

NPO法人能代市体育協会 事務局

TEL 0185-54-3607

FAX 0185-52-0359